

INON

INON 外部オート対応・-0.5 白拡散板 2

INON 外部オート対応・-0.5 青拡散板 2

INON製品のお買い上げ有難う御座います。

弊社ストロボ「Z-240」/「D-2000W」/「D-2000Wn」/「D-2000」/「D-180」/「D-180S」に装着可能な拡散板です。外部自動調光モード、S-TTL 自動調光モード、TTL 自動調光モード、マニュアル+TTL 自動調光モード、マニュアルモード等を含め、対応ストロボに装備されたすべての調光モードにて使用可能です。

本拡散板は、「Z-240」、「D-2000W」、「D-2000Wn」、「D-2000」、「D-180」、及び「D-180S」専用オプションとなります。「D-2000S」、「Z-220F」、「Z-220S」、及び「Z-220」ではご使用頂けません。

製品の主な特徴

- 装着する事で、照射角が広がると同時に(円形配光 100° → 110°)、光質をソフトにする事が可能です。
- 主にキヤノン社製デジタルカメラシステムで起こる、赤黄色への色調の偏りを補正/緩和する“『青』拡散板”を選択可能(標準の“『白』拡散板”とは別製品となります)。
- フライインズ構造で、ストロボ内蔵フォーカスライトの照射範囲を効率よく広げる『W40° フィルター・LE』、および、ストロボ内蔵フォーカスライトの色調を変換して、光に繊細な生物へのアプローチを容易にする『赤フィルター・LE』を同梱。用途に応じて、自由に切り替え可能です。

- 製品内訳 :
- ・ 外部オート対応・-0.5[白 or 青]拡散板 2 本体 (右図は[白]拡散板 2) ① ×1
 - ・ W40° フィルター・LE ② ×1
 - ・ 赤フィルター・LE ③ ×1
 - ・ 使用説明書(本書) ×1
 - ・ 各フィルター使用説明書 ×1

- 対応ストロボ :
- ・ INON Z-240、D-2000W、D-2000Wn、D-2000、D-180、D-180S
- (2009年7月現在)

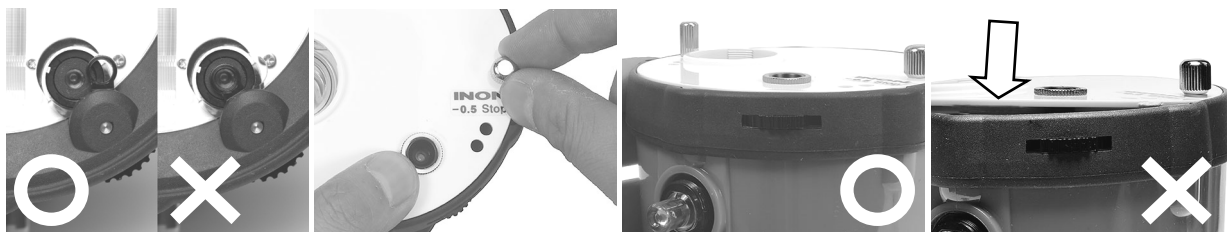
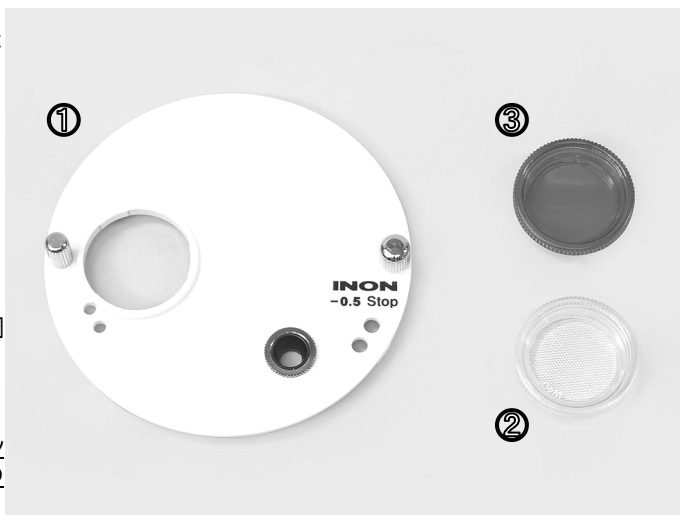
- 対応調光方式 :
- ・ 外部自動調光、S-TTL 自動調光、TTL 自動調光、マニュアル+TTL 自動調光、マニュアル調光
- (2009年7月現在)

- 対応カメラシステム :
- ・ **【青】拡散板:**
特定のメーカー製のデジタルカメラシステム(特に、キヤノン社製デジタルカメラシステム)にて、得られる画像の色調が『赤黄』味を帯び、そのままでは自然な色調を得られない場合

- ・ **【白】拡散板:**
上記以外のデジタルカメラシステム、あるいは、特定のメーカー製のデジタルカメラシステム(特に、キヤノン社製デジタルカメラシステム)を使用した場合でも、得られる画像の色調が問題ない場合

- 取り付け前の準備 :
- ・ **『W40° フィルター』/『赤フィルター・LE』を取り付ける【使用する場合のみ】**
被写体や撮影時のシチュエーション、使用するカメラシステム、及びストロボの自動調光モード等によって、同梱の『W40° フィルター・LE』、あるいは『赤フィルター・LE』を、“拡散板 2 本体”へ取り付けます。詳細等は、各フィルター使用説明書をご確認下さい。

- 取り付け方法 :
- ・ **ストロボ側 “+1/4EV. 補正スイッチ” [Z-240、D-2000W、D-2000Wn、D-2000、D-180 の場合] / “+1/2EV. 補正スイッチ” [D-180S の場合]を OFF にセット**
「Z-240」/「D-2000W」/「D-2000Wn」/「D-2000」/「D-180」の “+1/4EV. 補正スイッチ”、或いは「D-180S」の “+1/2EV. 補正スイッチ” を OFF 位置にセットし、[発光量補正無し]の状態にします。
 - ・ **本製品を取り付けます**
各ストロボの “調光センサー” に被さる部分を必ず親指で押えながら、二つある止め衯を [向かって右→左] の順番に締め、本製品を固定します。強く締め過ぎると、“拡散板 2 本体”、あるいはストロボ側の取付衯部が破損する可能性がありますので、ご注意下さい。
各ストロボの “調光センサー” に被さる部分が浮き上がらず、正しい位置に固定されている事をご確認下さい。



使用上の注意

外部自動調光でご使用の場合

本製品を取り付けた場合、本製品無しの場合に比べ、+1/3EV. 分(約+0.33 段分)明るい画像が得られます[本製品無しの場合、+1/3EV. 分(約+0.33 段分)発光量補正を行った場合と同じ効果]。

ストロボ側 “+1/4EV. 補正スイッチ” [Z-240、D-2000W、D-2000Wn、D-2000、D-180 の場合] / “+1/2EV. 補正スイッチ” [D-180Sの場合]はOFF[発光量補正無し]の状態に固定されます。当該スイッチをONにして発光量補正を行う事は出来ません。

カメラ側の“絞り値”を変更する、ストロボ側の“絞り値設定スイッチ”を調整する等の方法で、撮影状況に合せ、適宜補正を行って下さい。

また、外部自動調光可能な範囲は、本製品無しの場合に比べ、-1/2EV. 分(-0.5 段分)被写体側にシフトします。外部自動調光、発光量補正、調光範囲の詳細につきましては、各ストロボ付属の使用説明書をご確認下さい。

マニュアル調光でご使用の場合 [Z-240、D-2000W、D-2000Wn、D-2000、D-180]

本製品を取り付けた場合、本製品を透過した実際の発光量は、ストロボ側 “メインモードスイッチ” にてセットした発光量より、-1/2EV. 分(-0.5 段分)弱くなります[-1/2EV. 分(-0.5 段分)暗い画像が得られます]。

Z-240 の “メインモードスイッチ” / “EV. コントロールスイッチ” の各スイッチポジションに対する、実際の発光量は、凡そ右記の通りとなります ([※]: 陸上/ISO100・m)。

| メインモードスイッチ ポジション | EV. コントロールスイッチ ポジション | 本製品装着時の ガイドナンバー [陸上/ISO100・m] | 本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 24[※])に対する発光量 [EV.] | 本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 24[※])に対する発光量 [絶対量] |
|---------------------|-------------------------|-------------------------------------|---|---|
| FULL | (任意のポジション) | 約 21 | -0.5EV. | 約 1/1.4 |
| M ^{0.5} ▼ | 11 (-0.5) | 約 17 | -1.0EV. | 約 1/2.0 |
| - | - | 約 14 | -1.5EV. | 約 1/2.8 |
| 8 | 8 | 約 12 | -2.0EV. | 約 1/4.0 |
| - | - | 約 10 | -2.5EV. | 約 1/5.7 |
| 5.6 | 5.6 | 約 8.5 | -3.0EV. | 約 1/8.0 |
| - | - | 約 7.1 | -3.5EV. | 約 1/11 |
| 4 | 4 | 約 6.0 | -4.0EV. | 約 1/16 |
| - | - | 約 5.0 | -4.5EV. | 約 1/23 |
| 2.8 | 2.8 | 約 4.2 | -5.0EV. | 約 1/32 |
| - | - | 約 3.6 | -5.5EV. | 約 1/45 |
| 2 | 2 | 約 3.0 | -6.0EV. | 約 1/64 |
| - | (M-6) | 約 2.5 | -6.5EV. | 約 1/91 |

D-2000W、D-2000Wn、D-2000 の “メインモードスイッチ” / “EV. コントロールスイッチ” の各スイッチポジションに対する、実際の発光量は、凡そ右記の通りとなります ([※]: 陸上/ISO100・m)。

| メインモードスイッチ ポジション | EV. コントロールスイッチ ポジション | 本製品装着時の ガイドナンバー [陸上/ISO100・m] | 本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 20[※])に対する発光量 [EV.] | 本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 20[※])に対する発光量 [絶対量] |
|---------------------|-------------------------|-------------------------------------|---|---|
| FULL | (任意のポジション) | 約 17 | -0.5EV. | 約 1/1.4 |
| M ^{0.5} ▼ | 11 (-0.5) | 約 14 | -1.0EV. | 約 1/2.0 |
| - | - | 約 12 | -1.5EV. | 約 1/2.8 |
| 8 | 8 | 約 10 | -2.0EV. | 約 1/4.0 |
| - | - | 約 8.4 | -2.5EV. | 約 1/5.7 |
| 5.6 | 5.6 | 約 7.1 | -3.0EV. | 約 1/8.0 |
| - | - | 約 5.9 | -3.5EV. | 約 1/11 |
| 4 | 4 | 約 5.0 | -4.0EV. | 約 1/16 |
| - | - | 約 4.2 | -4.5EV. | 約 1/23 |
| 2.8 | 2.8 | 約 3.5 | -5.0EV. | 約 1/32 |
| - | - | 約 3.0 | -5.5EV. | 約 1/45 |
| 2 | 2 | 約 2.5 | -6.0EV. | 約 1/64 |
| - | (M-6) | 約 2.1 | -6.5EV. | 約 1/91 |

D-180 の “メインモードスイッチ” のスイッチポジションに対する、実際の発光量は、凡そ右記の通りとなります ([※]: 陸上/ISO100・m)。

| メインモードスイッチ ポジション | 本製品装着時の ガイドナンバー [陸上/ISO100・m] | 本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 18[※])に対する発光量 [EV.] | 本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 18[※])に対する発光量 [絶対量] |
|---------------------|-------------------------------------|---|---|
| FULL | 約 15 | -0.5EV. | 約 1/1.4 |
| M-2 | 約 7.5 | -2.5EV. | 約 1/5.7 |
| M-3 | 約 5.3 | -3.5EV. | 約 1/11 |
| M-4 | 約 3.8 | -4.5EV. | 約 1/23 |

その他、マニュアル調光時の注意点等につきましては、各ストロボ付属の使用説明書をご確認下さい。

S-TTL 調光 / TTL 調光 [Z-240、D-2000W、D-2000Wn、D-2000]、
マニュアル+TTL 調光 [Z-240、D-2000W、D-2000Wn] でご使用の場合

本製品を取り付けた場合、S-TTL/TTL/マニュアル+TTL 自動調光可能な範囲は、本製品無しの場合に比べ、-1/2EV. 分(-0.5 段分)被写体側にシフトしますが、S-TTL/TTL/マニュアル+TTL 自動調光時に、本製品を透過した実際の発光量は、(各ストロボを 1 灯で使用し、各ストロボの自動調光範囲内の発光を行う場合には)本製品を取り付けていない場合と変わりません。S-TTL/TTL/マニュアル+TTL 自動調光、発光量補正、調光範囲の詳細につきましては、各ストロボ付属の使用説明書をご確認下さい。

メンテナンスについて

- ご使用後は、必ずストロボから取り外し、真水中 (30℃以下) に数時間静置して塩分等をよく取り除いた後、エタノール等で水滴を吹き飛ばし、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい (完全乾燥には数日掛かります)。
- 「塩蝕み」や「電蝕」による本製品とストロボとの固着を防ぐ為、下図の通り、ストロボ側の取り付け部を定期的にグリaspアップして下さい。

